

河内小学校通信

「河内小学校通信」はホームページでもご覧いただけます

文責 校長：鈴木裕之

プール清掃ご協力ありがとうございました

皆様のご協力により、ようやくプール清掃をすることができました。6月2日付おたよりのように、感染症拡大防止に配慮しながら楽しく充実したプール学習となるよう努めて参ります。お忙しい中また早朝よりお力添えを頂きましたことに重ねて御礼申し上げます。



令和2年度 河内小学校教育目標

本来であれば、グランドデザインに基づき伸び伸びと思う存分学ばせたい所ではありますが、しかし、感染症拡大防止の観点から従来「是」となっていたことが「非」となる等、教育活動を制限もしくは内容を見直さざるを得ません。従来と比較し限られた活動となりますが、今、子どもたちに最優先で教えていくべき事を念頭に置き、精査した上で、学年の発達段階に応じながら指導・支援して参ります。

教育目標 ～心豊かなたくましい子どもの育成～

- （知）進んで学習する子ども【意欲ある学び 確かな学力】
- （徳）思いやりのある子ども【思いやりの心 豊かな心】
- （体）明るく元気な子ども【たくましく生き抜く力 健やかな体】

↓ ※ 教育目標達成の手段の中で、本年度特に力を入れる事は何か

令和2年度重点 自ら学び、自ら考え、豊かな心を持ち、たくましく生きるための
資質や能力を身に付けることのできる教育活動の推進

↓ ※ 知・徳・体それぞれどのようなことに配慮し教育活動を推進していくか 【裏へ】

努力目標

- （知）各授業ごとに学習のめあて・見通しを持たせ、自ら学び、互いに学び合う意欲を育てる**授業の充実**を図る。
- （徳）学校、家庭、地域社会、関係機関などとの連携を図り、地域の人・物・事を活用し、**多様な体験学習の推進**を図る。
- （体）一人ひとりに確かな目的意識を持たせ、進んで運動に取り組む体育の日常化を通して、最後までやり抜く**強い意志の育成と基礎体力の向上**を図る。また、**身の安全に対する意識を高める指導の充実**を図る。

↓ ※ 具体的に何を行うか

【主な実践事項】

- （知）①基礎学力の向上（始業前のパワーアップタイム・個別指導 等）
②教材研究の充実、指導法の工夫・改善（小中連携・県版学びのスタンダード、家庭学習スタンダードの活用・SDG s（注1）の理念を活かした授業実践 等）
③現職教育（共同研究）の充実（言語活動の工夫・ノート指導・読書活動の充実・スピーチ活動、読み聞かせ活動の継続・プログラミング教育研修）
- （徳）①生徒指導・教育相談の充実（縦割り班活動・ボランティア活動の充実・スクールカウンセラー、関係機関との連携 等）
②教科道徳の指導の充実（人材活用の工夫・地域や他校との交流・各教科との関連を図った指導）
③地域を生かした教育環境パワーアップ事業の充実（生活科、総合的な学習のキャリア教育、郷土を学ぶ体験学習の充実）
- （体）①新体力テストの結果を生かした指導（柔軟性、握力を高める工夫・運動身体作り、体力向上プログラムの実践 等）
②保護者・地域と連携した安全管理の徹底（安全指導、生徒指導の充実・防災教育、放射線教育の推進）
③健康の保持増進のための実践力の育成（望ましい生活習慣の育成・学校医、保護者、地域との連携）

1 「知」の部分では、授業の充実を基盤として学力の向上を目指していきます。付随して授業以外の部分での実践的な取り組みを通して、既習事項を生かしながら、特に「書くこと」「読むこと」「話すこと」等の能力を伸ばしていきます。

2 「徳」の部分では、「特別の教科道徳」の授業で自分自身を振り返る活動を通して道徳的な価値観について考え、他の教科や行事等の教育活動や体験学習から「為すことによって学ぶ」ことができるよう、指導・支援していきます。そのために個々の教育活動の本来の目的を明らかにしながら進めていきます。

3 「体」の部分では、（1）体力、運動能力を向上させる取り組みの継続（2）学校の施設・通学路・地域の施設等安全に安心して学ぶことができる環境の設定・保持（3）危険の予知回避処理能力を高め、「自分の命は自分で守る」という安全に対する意識の向上を図る取り組みの推進です。

「知・徳・体」バランスのとれた子どもを、冒頭の教育目標にある、「心豊かなたくましい子ども」としています。

令和2年度河内小学校の教育目標につきましては、ホームページの「おたより」に「グランドデザイン」を掲載しております。

教育目標達成のためには、学校だけでなく家庭・地域の連携が必須です。ご理解・ご協力よろしくお願いいたします。

※注1 SDG s（エス・ディー・ジーズ）：国連で2015年に採択された、「持続可能な開発目標」貧困・不平等・格差・気候変動のない持続可能な世界の実現に向けて、2030年までに達成すべき17の目標と169の具体目標からなる。郡山市は「SDG s 未来都市」に認定された。

